

Heated tobacco product use and lower physical activity among Japanese adults with and without respiratory diseases: Findings from the JACSIS study

体育学部
教授 橋本 典生
2026.04

概要

本研究は、加熱式たばこ（HTP）使用と身体活動との関連を、日本の大規模集団データを用いて明らかにすることを目的とした。

特に、従来の紙巻きたばことの比較および呼吸器疾患を有する集団における影響に着目した点に新規性がある。

解析の結果、HTP使用者においても身体活動量の低下が認められ、従来喫煙と同様の行動的影響が示唆された。

本研究は、HTPの「低リスク」という認識に対して新たな知見を提供するとともに、禁煙の重要性および身体活動促進の必要性を示し、公衆衛生施策への応用が期待される。

論文情報

掲載誌：Respirology

タイトル：Heated tobacco product use and lower physical activity among Japanese adults with and without respiratory diseases: Findings from the JACSIS study

著者名：Mitsuo Hashimoto, Hiroki Yoshida, Takahiro Tabuchi

URL：<https://doi.org/10.1002/resp.70256>